



# 埼玉西部消防局 山岳救助隊 NEWS

秋号

令和2年  
11月  
発行



## 秋の登山シーズン到来！！

## 余裕を持った計画で楽しい登山にしましょう！



これからの季節は、日の暮れる時間が日に日に早くなっていきます。過去の遭難事故でも、日の入りまでに下山できず、暗い登山道で歩けなくなったり、道に迷い滑落するなどの、生死にかかわる事故が発生しています。

登山の所要時間を計算し、日の入りよりも早く下山できるように、出発時間を早めるなど余裕を持った計画を立てましょう。また、緊急時や行程に遅れが生じた時などのために避難ルートを決めておく事や、ヘッドライト等の照明器具を必ず携行することをお勧めします。



## 登山シーズンに備えて



これからは秋の登山シーズンとなり、山岳地での事故が予測されます。我々、飯能日高消防署山岳救助隊は、様々な山岳事故に迅速に対応するため、日頃から災害現場を想定した訓練を実施しています。



# 災害発生状況

件数	日時	場所	事故概要	原因	年齢	程度
1	4月3日	妻坂峠	男性が倒れているとの通報	その他	50代	死亡
2	4月5日	尾須沢鍾乳洞	クライミング中、6m墜落し腰部負傷	墜落	40代	中等症
3	4月26日	八徳林道	バイクで走行中4m下の沢に墜落	滑落	20代	軽症
4	4月28日	多峯主山	道迷い、転倒し足部負傷	転倒	60代	中等症
5	8月1日	棒ノ嶺	女性が下山中に転倒	転倒	30代	軽症
6	8月10日	高畑山	女性2名が道迷い、熱中症疑い	道迷い	50代2名	不搬送
7	8月16日	棒ノ嶺	女性が下山中に熱中症の症状で歩行不能	脱水	40代	軽症
8	9月22日	柏木山	女性が気分不快により歩行不能	気分	70代	軽症
9	9月26日	飛村林道脇	木の伐採中に倒木に接触し負傷	その他	40代	中等症

※上記の表は、令和2年4月から令和2年9月末までに埼玉西部消防局管内で発生した、山岳遭難事故発生状況です

## 感染症予防を心がけましょう！

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の影響は、未だ継続しています。

感染症予防のため、マスクを着用して登山をする人が多く見られますが、呼吸への負担が増加すると、体は疲れやすくなり、疲労は重大事故に繋がる恐れがあります。マスクを着用して登山する時は、いつもよりも多めの休憩を心がけましょう。

また、我々山岳救助隊も感染症予防の観点から、活動時は感染防護を徹底しておりますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



## 登山届けを提出しましょう！！

いざという時に、役に立つのが「登山届け」です。消防・警察の山岳救助隊は、提出された登山届けの情報をもとに、捜索活動を行います。登山届けは、登山口に設置してあるポストや、埼玉県警察のホームページからも提出できます。また、家族や身近な人に渡しておくだけでも大きな情報源となります。



